

\*PTA かわら版は、市内小中学校の校長先生およびPTA 会長様あてに発行しているものですが、職員やPTA 役員の皆様にもご回覧ください。

## 平成26年度のスタート

各学校におかれましては、入学式を無事に終わられ清々しい気持ちで平成26年度がスタートしたと思います。校舎内には子どもたちの明るい声が戻ってきているのではないのでしょうか。市P協は、今年度も学校に元気と笑顔を届けるため、少しでもお役に立てるよう頑張っておりますのでよろしくお願いいたします。

## 「被災地訪問支援事業」を今年度も継続します

昨年の年度途中に「被災地訪問支援事業」を新しい事業として立ち上げたところ、6校ほどが計画を立て申しこんでくれました。初めて被災地を訪問した生徒も多く、参加した子どもたちにとっては、大きな震災を学び伝えるための貴重な体験となったようです。3月には中野小の5・6年生が、すでに校舎は撤去されたのですが、自分たちの過ごした学校のその後の様子を見るためにこの事業を活用してくれました。市P協では児童たち全員に学年毎の集合写真を額に入れて記念に差し上げました。子どもたちの明るく元気な姿に希望を感じます。

なお、この被災地訪問地域は仙台市内を中心に実施しておりますが、子どもたちが震災から何かを感じ、そして学び、被災地に想いを寄せながらこれから続く復興への若い力となってもらえればとも思っています。申込方法は要領を市P協のホームページからダウンロードするか、各学校へ送付しております文書にてお申込みください。なお、この事業は予算の関係もありますので毎年継続されるものではありません。次年度の予定については、年度末頃に追ってお知らせいたします。【写真】上は中野小の6年生が母校の跡を訪問し、海岸で記念写真を撮りました。下は第二中の生徒たちが被災地を訪問した時の様子です。



## 書き損じハガキの回収率17%

ご協力を!

平成29年度に行われる日本PTA全国研究大会仙台大会に向けて、昨年度より「書き損じハガキ」の回収を行っております。3月末の段階で25年度回収分を集計しましたのでご報告いたします。

- ①回収協力校 32校 (回収率 17% 小・中学校191校中)
- ②回収枚数 5,005枚 (回収率 6.3% 目標一人1枚80,000枚)
- ③換金された金額 173,392円 (目標 2,650,000円)

残念ながら予想された目標を大きく下回ってしまいました。しかし、小さな学校でもたくさんご協力していただくなど大変頑張ってくださいました。本当にありがとうございました。また、bjリーグのバスケットチーム仙台89ERSが試合の度に回収にご協力していただいたり、仙台市商工会議所の方が回収ボックスを会議所内に設けて協力をしていただいたりしております。この「書き損じハガキ」の回収は平成29年度まで5年間行う予定ですので、是非、今年度もよろしくご協力をお願いいたします。1枚でも2枚でも構いません。多くの学校にご協力いただきますようお願い申し上げます。